

令和4年4月供用開始に向けて

大河原中学校体育館を建替えます



(イメージ図)

事業の概要

現在の大河原中学校体育館（昭和39年建設）については、老朽化が激しいため、国の補助金「国土強^{きょう}靱^{じん}化事業（危険改築事業）」を活用して、同一敷地内の校舎前へ新しく建替えます。

また、災害時の避難所施設であることから、防災機能を有した施設として、安全で安心できる学校施設を整備します。

階数	地上一部2階建て
構造	鉄骨造
規模	延床面積 2,101㎡
諸室	屋内運動場アリーナ、ステージ、卓球スペース (バスケットボールコート2面、バレーボールコート2面、バトミントンコート6面、インドアソフトテニスコート2面、卓球スペース8台分) 部室9、トイレ3 (男・女・多目的)、ミーティングルーム、放送室、 体育用具室、倉庫、シャワー室、湯沸かし室
屋外環境整備	部室兼防災備蓄倉庫、太陽光パネル、駐車場 (校舎前・校舎裏)、 新テニスコート場、屋外トイレ

整備方針

- ①学校活動等に支障がないよう既存体育館を使用しながら新しく建設することとし、校舎正面の西側に新体育館を建設、東側に施設利用者の駐車場を整備します。
- ②新体育館整備後は既存の体育館を解体し、旧体育館跡地は将来の校舎建替え用地として確保することを考慮し、テニスコート場や駐車場として整備します。

防災・災害対策

災害が発生した場合に、住民が安全に避難できるような避難所施設として整備します。

- ・ 水害対策として、体育館フロアを想定浸水深より高く整備
- ・ 停電時に対応できるよう、太陽光パネルや蓄電池を設置
- ・ 隣接地に部室兼防災備蓄倉庫を整備
- ・ 入口付近のスロープ設置や1階部分のバリアフリー化

概算工事費

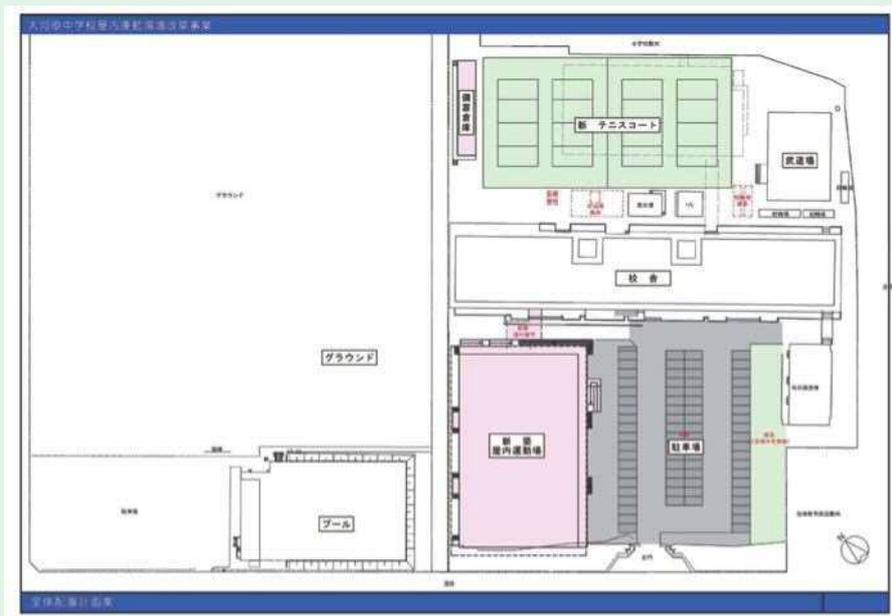
9億9,420万円

・ 調査費、設計費	1,500万円	・ 建設費	8億7,320万円
・ 既存体育館解体費	2,600万円	・ 新テニスコート場整備費	3,900万円
・ 屋外トイレ整備費	1,100万円	・ 外構整備設計費	300万円
・ 外構駐車場整備費	2,400万円	・ 備品等	300万円

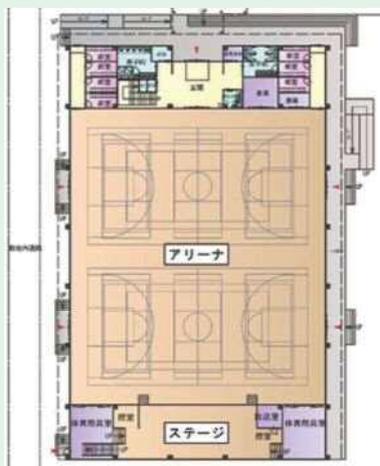
財源内訳

・ 国庫補助金	1億4,888万円	・ 学校施設整備事業債	6億8,860万円
・ 一般財源	1億5,672万円		

(配置計画図)



(体育館1階平面図)



(体育館2階平面図)

